

7.2 内容別インシデント・アクシデント報告

■解説

内容別にみたインシデント・アクシデント報告件数です。
令和4年度の報告件数は前年より19件減少し1,300件でした。
手術・麻酔に関する報告が最も多く272件、次いで転倒・転落の報告が270件です。
手術・麻酔に関する報告のうち約6割(143件)はインシデント・アクシデントを未然に防いだ(RMLレベル0)報告です。
また、薬剤関連では、与薬に関する内容は176件、注射・点滴に関する内容は125で前年度より減少しています。

単位 件
期間 年間

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
転倒・転落	335	244	270
注射・輸液	143	157	125
与薬	171	223	176
チューブ管理	60	69	60
医療機器の使用・管理	28	34	32
治療・処置	98	57	47
検査・画像	126	72	82
事務的手続き	66	59	67
栄養・給食	41	34	50
療養上の世話	52	27	44
手術・麻酔(麻薬)	253	286	272
針刺し・切創	10	14	21
説明・接遇	15	14	19
輸血	4	3	2
物品の破損	12	12	7
電子カルテ	4	3	0
他(相談等)	0	0	0
相談	0	0	0
予期せぬ急変	10	10	8
褥瘡	2	0	14
院内暴力	2	1	4
合計	1,432	1,319	1,300